



獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター発行

おやこ大学だより

2016年度 6号 (2016. 9. 1) Vol.64



ごあいさつ

まだまだ暑い日が続いていますが、神経を集中して空を見上げると、青空が高くなったなあ~と感じたり、トンボの群れに出会ったりと、秋の気配がそこにあります。9月は十五夜やお彼岸など、自然や人と人のつながりを感じる行事があります。お月見団子やおはぎを家族で手作りしてみるといいかもしれませんね。

夏休み子どもイベントを開催いたしました

8月に二つのイベントを次の開催しました。

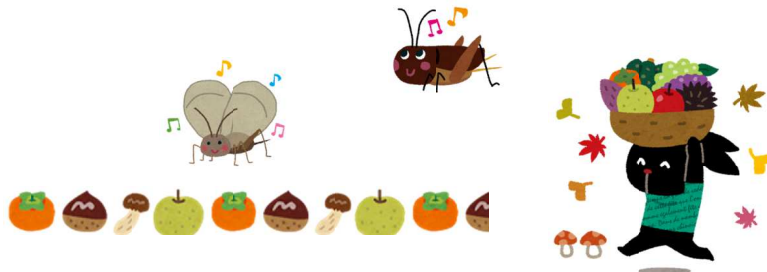
- 小学生と保護者向け「大学たんけん」 ボランティア学生の案内で、大学内のみどころを指令書に従ってたんけんしました。
- 小学校高学年向けワークショップ「トラブル解決うけおいい人養成講座入門編」～弁護士と一緒に考える、トラブルの解決の仕方～を開催しました。

どちらも大学の雰囲気を感じてもらえたのではないのでしょうか。今後もこのように地域に根差した活動を、続けて行きたいと考えています。参加してくださった小学生、保護者のみなさん、ありがとうございました。



子育てフェスタに参加します

またこの季節がやってきました。今年は新作で「動物ポプリケース」「キャップネックレス」、同じブースのハートライアングルは「助六寿司」「ホットドッグ」の4種類の工作を用意しました。数に限りがありますので、お早目にご来場ください。また、混雑が予想されますので、十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。みなさんお誘いあわせの上、ご来場ください。子育てフェスタの詳細はこちら



秋の七草



「春の七草は言えるけど…」と言う方も多いのではないのでしょうか。七草がゆを食べる風習のように、特別なことがないのがその理由かもしれませんね。秋の七草は「はぎ、ききょう、くず、ふじばかま、おみなえし、おばな(すすき)、なでしこ」です。美しい月、虫たちの音色とともに、和歌に詠まれることの多いこれらの草花ですが、最近目にするのも少なくなりました。また、昔は植物に詳しい人が身近にいて教えてくれたような気がします。すっかり習ったことを忘れてしまい、次の世代に伝えていないことを反省(-_-)さっそく図鑑やインターネットで調べてみたいと思います。

秋の雲



すじくも、うろこくも、ひつじくも、わたぐもが代表的でしょうか。幼いころに空を見て、雲の形を何かに見立てて遊んだ記憶があります。ゆっくりと形が変わっていく様子がとても不思議で、ずーっと飽きずに眺めて遊んでいました。

「センス・オブ・ワンダー(美しいもの、未知なもの、神秘的なものに目をみはる感性)」(レイチェル・カーソン/上遠恵子訳)はその子どもの感性に同調し、感動を分かちあう大切さを記しています。「感じる事が重要で、知ることはその半分にも足りない」と信じている」との言葉は、子どもに関わる大人として、深く考えさせられる

ものです。世の中には不思議がいっぱい。この秋、大人も子どももたくさんの「なんてだろう?」をみつめて心を満たしてみませんか?

国民生活センターより 自転車事故の注意

自転車に乗せた子どもの足が車輪に巻き込まれる事故に注意

http://www.kokusen.go.jp/test/data/s_test/n-20160818_1.html

これは自転車の後ろに乗せた子どもの足が、車輪に巻き込まれる怪我の報告が多く寄せられるとのことです。これは「スポーク外傷」と言い、注意喚起されています。他にも子どもに関する事故の報告などが掲載されています。

http://www.kokusen.go.jp/soudan_now/data/kodomo_jiko.html

子どもの安全のために、一度ご確認されることをお勧めいたします。



獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ

イベントのお知らせ

2016年9月11日(日) 草加市 こそだてフェスタ 参加
2016年9月27日(火) おやこ大学2016年2期スタート (9/27、10/11、25、11/8の計4回)

専門相談のお知らせ

2016年9月13日(火) 10時~13時 石橋 昭良先生(文教大学、臨床心理士)
2016年9月23日(金) 13時~16時 長谷川 毅先生(草加市立病院小児科部長)
2016年10月6日(木) 10時~13時 林 恵津子先生(埼玉県立大学准教授、臨床発達心理士)
2016年10月19日(水) 14時半~16時半 大谷 良子先生(獨協大学越谷病院子どものこころ診療センター)
2016年10月18日(火) 10時~13時 名尾 典子先生(文教大学、臨床心理士)

お問い合わせ・投稿はこちらまで

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

〒340-0041 埼玉県草加市松原1-1-10 TEL.048-946-1781 FAX.048-946-1782

E-Mail: kodomolc@dokkyo.ac.jp

子どもに関する相談(無料 月~金 9時~17時) 048-946-1771

